

第58号

2018年(平成30年)

1月30日

発行

長房地域住民協議会
八王子市長房町506-2
八王子市長房市民センター
☎042(664)4774
(公財)八王子市学園都市
文化ふれあい財団



○小学生の本格的なフラダンスレッスン



○住民協バス旅行は房総の「はちみつ工房」

○長房三友会の獅子の初舞い



○うぐいす台に現れたニホンアナグマ

長房話題★あれこれ

●記事は、2.3.4頁にあります



○第2回長房ふれあいウォーク



謹賀新年

長房地域住民協議会

会長 松葉浩充

穏やかな中で新しい年を迎えられたことと存じます。日頃から住民協の諸活動に對して、ご理解とご協力を頂きまして大変有難くお礼を申し上げます。

景気が回復と言われながらも実感に伴わない感じで、北朝鮮の懸念などが続いています。身の回りでは高齢化社会での事が諸処ありますが、健康第一でありたいと思っております。

市制100周年記念事業も計画通りで実施され、都営東団地への移転が済み、春先には南団地の移住で建て替え事業が終了します。

二十九回目の「長房ふれあい端午まつり」は地域の繋がりを深めることと、継続して実施していけるようやっけていきます。昨年も前年同様延900名の協力者の参加があり感謝しています。またこんな事を取り入れたらどうかなどの、工夫や提案もお待ちしております。

地域散策「長房ふれあいウォーク」は都営団地、船田、共立学園コースで、多数の参加者のもと好評でした。船田町会の「スイカでのおもてなし」はよかったです。次回の案内は4頁をご覧ください。

市民センターを活用しての取り組みとして階段ギャラリーでの絵画や写真などの個人作品展も検討中です。お願いがあります。住民協の活動に協力していただける方を求めています。町会・自治会長に申し出てください。

本年も住民協全役員、センター職員一同しつかり取り組んで参ります。ご家族皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

長房 周辺 散策記 24

龍泉寺と長房1番地

長房町会 伊藤 完

北条氏照は関東平野を制覇した頃に、安土城、小田原城に倣って、八王子城の「総構え」を構築しようと考えていました。それは、高尾山から陣馬山を背景に北・南の浅川が合流する三角の地域を城郭にする構想でした。

月夜峰から、つつじヶ丘トネルの上、吉祥院の墓地、東京黎明教会、龍泉寺へと続く長房丘陵の東端、そこは雨が降ると丘陵を伏流した水が噴き出す「水崎」という地名です。今回は水崎を散策しましょう。

水崎は八王子城下で最も重要な土地で、氏照が創建した大善寺の末寺として永禄元年(1558年)に「龍泉寺」を開基しました。伽藍が焼失して衰退の時期があつたそうで



水崎観世音菩薩像

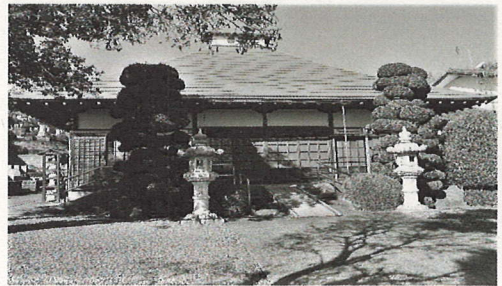
すが寛保2年に千人同心の信仰を集め祈願寺として再興し、また明治の中期に再焼失後中興開山されたそうです。

宗派は浄土宗、山号は八王子城の砦があつたとされ、中国の伝説の地「武陵桃源」に似ているところから「桃源山」で、理想郷の桃源郷も意味しているそうです。

ぼっくり寺の由来

本尊は阿弥陀如来座像で「増上寺」から勧請して現在に至っています。寺の別称「ぼっくり寺」は水崎観世音菩薩像が「ぼっくり観音さま」と親しまれ「人はひとたび病の床に伏したとき、なにかと『しも』のことで世話になるものである。この寺に帰依参詣することによって、その悩

みは和らげ安穩の極楽浄土に旅立ちができる」そのよな伝承があると云われて入ります。入り口に桑



龍泉寺本堂

都33観音札所、第13番「極楽へ渡る川瀬の水崎や思はて頼め十声一声」の歌碑があり、宝暦13年(1763)に作られた原本を寺内に所持しているそうです。

龍泉寺の東側、横川との境目、道で三角になっているところが長房1番地です。私達の住所「長房町」は、八王子市住民基本台帳(平成29年9月)を見ると世帯数6737、総人口13732人と八王子で一番大きな町になっています。(平均的に1町2000人程度) 明治11年神奈川県南多摩郡下長房村、明治22年5村合併横山村、明治26年東京府、昭和30年横山村(人口6426人)は八王子市に



楽しい歓談のひとつ

編入合併、地名は旧下長房村が長房となりました。前置きが長くなりしましたが水瀬橋から南浅川沿いに西に歩き運動場手前の細い道に入ると突き当たりが二股になります。ここが長房1番地で、左、西方向に進むと龍泉寺入

町会・自治会のサロン活動紹介③ 長房西団地 西アパートサロン



毎月第3金曜日の午前11時から2時間、都営長房西団地の第6集会室で開催されている西アパートサロンを訪ねました。

この日は、いなり寿司、筑前煮、かき玉、香の物がメニューとして準備され、一人二百円。コーヒー紅茶が百円で、開店と同時に次々と参加者が増え

り口、そのまま緩い坂を登り、南陽台住宅の前を通り吉祥院入り口、つつじヶ丘住宅と続きます。尾根の上は見晴らしが良く、南側は大山、丹沢山塊、高尾山が眺められ、北側は大岳山、御嶽山、秩父連山が見えます。

てきました。このサロンは、平成25年9月20日に開始され、毎月定例で多い時は60人、少ない時でも40人の方々が楽しみに訪れるそうです。

1年間ごとに活動の記録やメモ、写真がファイルにまとめられ、すでに5冊になっていました。かつて八王子テレメディアでも紹介された事があるそうです。

津軽三味線の演奏などの楽しいひと時や、消防署、社会福祉協議会の人たちの、暮らしに役立つ講演などもありました。

今は12名のスタッフが5周年目になる新しい年を迎えて、新たなチャレンジに意気高く歩んでいます。西アパート連合自 西山典明

私の趣味

高尾山に毎日登って8年

都営長房西アパート 松本良子さん



海

松本良子さん（78歳）が、脚の衰えを心配し、いつまでも歩行に自信を持っていたと「高尾山健康登山」を始めたのは8年前のことでした。

「頂上近くにある薬王院の社務所が、朝8時半から御朱印帖への押印や記帳を受け付けるので、これに合わせて朝早く蛇滝口から登ります。タコ杉を経て薬王院まで歩き、1回100円で御朱印を頂くという日課を毎日続けてきました」

8時半に開く社務所の前には青梅市や新宿方面から来る人たちがいつも10人くらい並んでいるとのこと。「高尾山健康登山」を心がけている同好の人たちは結構多そうです。

早朝から毎日山歩きをしていると、心慰められるのはやはり山野に咲く季節の花々だといいます。

「春は花の季節、私の好きなのは蛇結イバラというつる状の草で、樹に巻き付きながら上に伸びて黄色い花を咲かせて、目を楽しませてくれます。岩タバコ、スマレなども楽しみです」

冬は枯れた根元に白いベールのように霜の花を巻き付けるシモバシラ（植物）がともきれいだそうです。

「昨年11月5日で御朱印帳が100冊になったのを期に満行、毎日の山登りに一区切りつけました。でも現在も健康維持のために週1回のペースで登山を続けています」

西アパート連合自 西山典明



ハチミツを漉す遠心分離機

11月13日（月）秋晴れの良き日、住民協議会の研修バスの旅に参加しました。

住民協議会の房総バス旅行
はちみつ工房と亀岩の洞窟を巡る

「はちみつ工房」は、千葉・房総の里山にある鉄骨づくりのビニールハウスでした。工房の方が蜂に刺されないように、「完全武装」の姿でハウスの素通しガラスの外側からミツバチの生態について説明してくれました。蜂の六角形の巣作りの不思議、女王蜂は毎日卵を産み続け約3年、オスの蜂はまったく働きません、働き蜂はすべてメスで蜜を集めてくるのが専門、寿命は平均1カ月〜3カ月と聞いた瞬間「え〜」と驚きの声が上が

りました。巣箱から出された蜂蜜の木枠を遠心分離機に入れ、住民協のNさんが手でハンドルの回しました。遠心分離機のタンクの蛇口から純粋のハチミツがでてきました。百花蜜、そば蜜など味の違う3種類の試食を楽しみました。君津市にある「亀岩の洞窟」は、江戸時代には川の流れを変えて水田を作るために一人の地元住民が掘ったと

うぐいす台にあらわれたニホンアナグマ



タヌキやハクビシンは町内でも時どき見かけますが、アナグマは珍しい。ニホンアナグマはイタチ科アナグマ属に分類される食肉目で夜間に活動し、ミミズや昆虫、果実などを食べるそうです。

撮影した時は、玄関先の下水溝から2匹出てきてしばらく辺りをうろついていました。近くに巣があるのかも知れません。俗にタヌキ汁と言われるものはこの肉を使ったものとか。繁殖率が低く、絶滅危惧種に指定している自治体もあるようです。

船田町会 小倉幸夫

のこと。高さ15メートルの洞窟の中を滝状に水が流れ落ちる。そこに亀に似た岩があることから「亀岩の洞窟」と名付けられたそうです。この大きな隧道を掘った人物に感動を覚え

ました。濃溝の滝は亀岩の洞窟より50メートル下流にありました。周辺の森林は一面紅葉という季節でした。

西田地連合自 小岩 博

センター利用グループの紹介(5) 小学生のフラダンスレッスン



はじめまして、私たち「オリタパイル」は八王子市内で本格的なフラダンスを楽しく学んでいるフラチームです。幼児から大人までのクラスがありますが、長房市民センターでは小学生が月3回(水曜日)レッスンをしています。

地域行事やボランティアイベントにも参加し、アロハの心を届けています。興味のある方は見学、入会にいつでもお越しください。

連絡先：前田いづみ (080-8870-5605)

長房ふれあいウォークへのお誘い

第3回目になりますが『長房周辺散策記』読者の方をお誘いして、歩きながら今までの記事をご案内します。

予定は2月17日(土)、雨天延期の場合は市民センター内に掲示します。

○コース、市民センターに集合して三軒在家灯籠坂を登り、中郷学童保育所まえを通り、長泉寺、東照寺、日光神社、多摩御陵墓地、陵南公園を経て市民センターに戻ります。

○参加自由、無料、予約不要(9時までにお集まりの方をメンバーとします)。

○歩きやすい服装、履き物、飲物をご用意下さい。

○長房住民協議会活動として、ご案内は「ふれあい」編集委員の伊藤完(Tel.664-2062)が担当いたします。



第10回住民協 グラウンドゴルフ大会

11月26日(日)長房小学校グラウンドに於いて、晴天に恵まれ、71名参加のもと和気あいあいと楽しく行うことができました。

各所でヤッター、とか残念などの声が飛び交い、交流を深めることができました。初参加の方も楽しんでもらえたと思います。

男子一位は西団地、佐藤守さん、二位は南団地、小林保男さん。
女子一位は船田町会、油井



紘子さん、二位は南団地、大川淑子さんが見事な腕前を發揮されました。
運営を担当された書記・松本さん、体育部長・白田さんなどの体育部の皆さん、また

会場設営などに協力いただいた船田町会、南団地・西団地の皆さんありがとうございました。(松葉)

元旦、自治会互礼会での獅子の舞い初め

毎年元旦に長房町会、自治会内を中心に、各家に縁起のいい獅子舞が奉納されます。

2つの獅子頭で長房三友会の岩田貞義さん、真下高行さんら有志八名でテレックテンのお囃子にのって、元気に舞います。

そして「新年おめでとうございませう」とのご挨拶をいた

だきます。写真は自治会互礼会での本年の舞い初めです。(松葉)



「長房地区まちづくりプロジェクト」の概要

長房小学校の西側、都営長房団地跡(3畝)は長い間空き地のままでしたが、都市整備局はこのほど開発案を公表しました。まず、商業、医療、福祉等の民間活動の誘導を図るために、3月に事業者募集要項を発表、6月に提案受付、9月に事業者を決定します。事業者は用地を都より借り受け、自らの資金で事業を運営し、運営期間(30年)を終了後、更地にして都に返還するというものです。